

ほほえみ

令和5年5月発行 No.93

社会福祉法人
ぎやま市社会福祉協議会

〒811-5316 長崎県ぎやま市芦辺町諸吉大石触179-2
ぎやま島開発総合センター内

☎0920-45-0048 FAX 0920-45-0068



郷ノ浦支所☎47-0132 勝本支所☎48-3222
芦辺支所☎45-2378 石田支所☎44-6150
ホームページ <https://ikicity-csw.jp/>

やさしく
そーつとね!

(かざはやひろばについては8ページをご覧ください)

CONTENTS 目次

- P 2 災害ボランティアセンター調定式
- P 3 日本赤十字募金、オレンジカフェ
- P 4 社協会員募集
- P 5 新規職員紹介

- P 6 安心ボトル・お元気さん・ワンポイントレッスン
- P 7 ご寄付お礼・心配ごと相談

はつらつ元気塾
雑談・ほほえみの1枚

災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定締結

令和5年4月5日(水)、吉岐市と吉岐市社会福祉協議会は「災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結しました。

協定を締結したことにより、災害時に吉岐市社会福祉協議会が設置・運営する災害ボランティアセンターに関して、吉岐市社会福祉協議会及び吉岐市で取り組むことを明確化し、被災者の生活復旧支援をより円滑に行なうことが可能となります。



災害ボランティアセンターとは

災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。近年大規模災害のほとんどの被災地では、災害ボランティアセンターが設置・運営されています。

～災害ボランティアセンターの活動内容～

被災地のニーズの把握

- ・家の片付け、避難所でのお手伝いなど、被災地の暮らしのニーズを収集します。
- ・地域の実情をご存じのリーダーの人たちなどを通じてニーズの収集を行うほか、チラシを配布したり、直接要望を聞いて回ります。



ボランティアの受け入れ

- ・災害ボランティアセンターを立ち上げた場所を、被災地内外に情報発信し、活動を希望するボランティアの受付を行います。
- ・ボランティア活動を希望する人は、まずは災害ボランティアセンターを訪れ、状況把握や活動の準備をすることになります。
- ・被災地外から来るボランティアの受け入れに係る便宜を図ります。



人数調整・資機材の貸し出し

- ・被災された人たちからのニーズにあわせて、必要なボランティアの人数などを調整します。
- ・活動のために道具が必要な場合、それらを準備して貸し出します。

活動の実施

- ・要望にあわせて、ボランティアが家屋や避難所などで活動します。

報告・振り返り

- ・活動結果、気がついたこと、住民からの要望などを報告し、その後の活動のために活かします。
- ・改善すべきことがあれば、センターを運営する人たちで話し合っ、対応を考えます。



赤十字運動月間が始まりました

～あなたの協力がだれかのために～

日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」として、吉岐市内でも公民館を通じてたくさんの皆様にご協力を頂いております。



受付期間
5月1日～
31日

寄せられた募金は、地震・台風・大事故など災害が発生した場合に医療救護活動や救援物資の配分、紛争による犠牲者や自然災害による被災者に対し、資金支援や食料支援を行っています。災害救護車両やAEDの整備など、多くの方が災害時に助け合える環境を整える資金として活用されています。

今年度もみなさまのあたたかいご協力をよろしくお願いします。

令和4年度募金実績額

2,880,800円

赤十字月間について



アンリー・デュナン

5月1日は日本赤十字社の創立記念日、5月8日は赤十字創始者アンリー・デュナン生誕の日「世界赤十字デー」であるため、日本赤十字社では毎年5月を「赤十字運動月間」として、皆さまに赤十字のさまざまな活動をご紹介します。継続的なご支援をお願いしています。日本赤十字社では、国際救護活動（現在のウクライナ支援やトルコ・シリア地震支援）や救急法等の講習会普及など様々な活動を行なっていますが、これらの活動は全て皆さまからお寄せいただいたご寄附（社費）のみで成り立っており、国や自治体から補助金を受け取ることなく活動を行っています。赤十字月間期間中に関わらず、今後とも赤十字社へのご支援をお願いいたします。



毎月第3火曜日はオレンジカフェへ行く！

吉岐市保険課による健康相談。認知症相談・血圧測定・各種測定も実施します。

時間 9:30～11:30

場所・内容

参加は無料！

※ただし、4月、8月、3月はお休みします

買い物の休憩に!!
ちょっと
寄っちょみらん
ですか??
行き帰りは温泉に

5～9月 勝本地区公民館（2階）		10～2月 湯本地区公民館（2階）	
月 日	内 容	月 日	内 容
令和5年 5月16日(火)	血管年齢測定と 薬剤師さんのミニ講話	10月17日(火)	陶芸教室 (先着10名 申し込み制)
6月20日(火)	光武内科循環器科病院 空閑院長先生の認知症ミニ講話	11月14日(火)	認知症予防について
7月18日(火)	お口の健康の話 ～楽しく歌おう♪～	12月19日(火)	終活(吉岐市版エンディングノート) 「おぼえがき」を書いてみましょう
9月19日(火)	腰痛・膝痛に対して(ロコトレ)	令和6年 1月16日(火)	腰痛予防体操
★おたすけポイントの対象です★ ※内容は、変更になる場合がありますので、ご了承ください。		2月20日(火)	糖化度測定と 薬剤師さんのミニ講話

お知らせ 芦辺町芦辺浦住民集会所にて、毎月第3日曜日 13時～15時まで 『Aカフェ』（認知症カフェ：地域活性化グループ「芦辺懇会」主催）を開設しています。なお、都合により開設日が変更になる場合がありますのでご了承ください。
☆Aカフェも、おたすけポイントの対象です☆

お問い合わせ先：吉岐市地域包括支援センター(吉岐市役所芦辺庁舎内) ☎45-1197

吉岐市社会福祉協議会会員募集中!!

「社協会費」は、こんな活動を支えています



■高齢者が集うコミュニティ活動支援（サロン設置事業）

高齢者のサロン活動は、健康づくり・仲間づくり・閉じこもり防止に効果的です。
現在市内60グループの元気な活動を支援しています。



■児童・生徒への福祉学習支援（ボランティア活動）

募金活動や福祉体験学習など、自分たちにできる共助のこころを育む活動を行っています。



吉岐市社会福祉協議会では、「住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに地域福祉活動に取り組んでおり、青少年の福祉のこころを育む活動や、高齢者の健康づくり活動など、皆さまからの社協会費によってこの活動が支えられています。

活動の趣旨にご賛同の上、「社協会費」の納入にご協力お願い致します。社協各支所窓口で会費を納入できます。

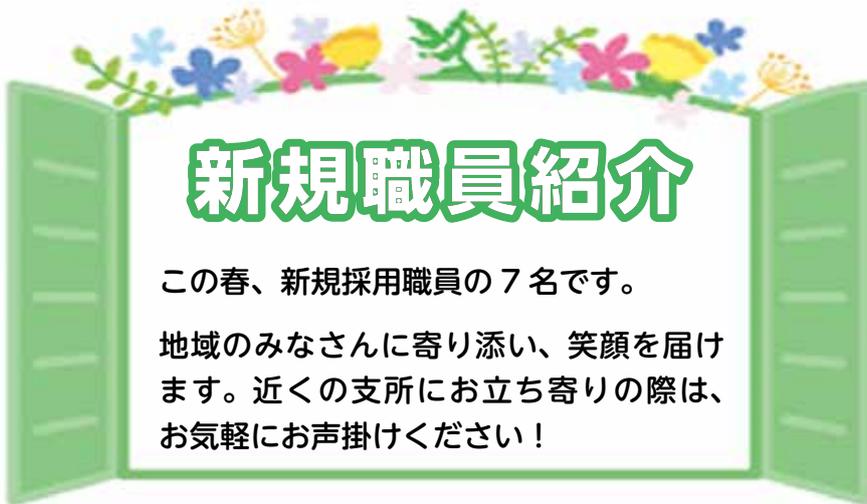
年会費

- ☆一般会員（個人） ……年額 500 円以上
- ☆賛助会員（個人） ……年額 1,000 円以上
- ☆特別会員（法人、団体、事業所等及び個人）
……年額 3,000 円以上



宮本 鈴也【本所】
事務職員

業務効率を向上させることにより、皆様により良いサービスの提供を実現できるよう精進いたします。



新規職員紹介

この春、新規採用職員の7名です。

地域のみなさんに寄り添い、笑顔をお届けします。近くの支所にお立ち寄りの際は、お気軽にお声掛けください！



永岡 知里【勝本支所】
子育て支援員

初めてのことでご迷惑をおかけするかもしれませんが1日でも早く力になれるよう頑張ります。



野口 麻衣【石田支所】
看護職員

4月から入職しました。利用者の方々に笑顔で暖かい援助ができるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



池内 健治【芦辺支所】
福祉用具相談員

地域の皆様のお役に立てるよう、精一杯尽力させていただきます。今後ともよろしくお願い致します。



中森 美香【勝本支所】
看護職員

利用者の方が心地よく生活できる様に努めていきたいと思っています。ご指導よろしくお願いいたします。



加勢田奈緒美【石田支所】
介護職員

誰にとっても「幸せで豊かな人生」となりますよう、一緒に考え、努力してまいります。



谷口 晴大【芦辺支所】
介護職員

地元で仕事ができることがとても幸せです。多くのご利用者様に笑顔と安心を提供できるよう、精一杯頑張ります。

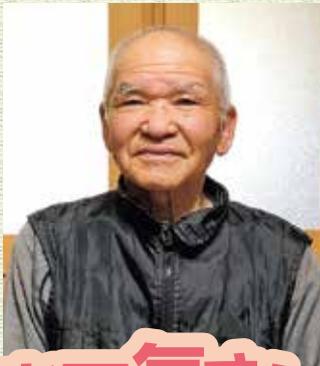
医療情報キット(安心ボトル)をご存知ですか？



自宅で急に具合が悪くなったときなどに、かけつけた救急隊員などが活用できるよう、本人の氏名・持病・かかりつけの医療機関・緊急時の連絡先などの情報を専用のボトルに入れて冷蔵庫に保管しておくものです。

吉岐市民生委員児童委員協議会では、おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者や、障がいをお持ちの方の安全で安心な生活を守る取組みとして、「安心ボトル(救急医療情報キット)」を無料で配付しています。

設置希望の方は、あなたの町の民生児童委員、または吉岐市社協(☎45-0048)へお問い合わせください。



お元気さん

芦辺町

橋本 政春さん

83歳(昭和14年生まれ)

○元気の秘訣は？

物事は細かい事にこだわらず、悩み事など解決できないものは時間が経つのを待つ事です。今まで全力で農業に従事しましたが、体をいたわり休養する事も必要です。

○日々の過ごし方は？

好きなテレビ(歌番組やスポーツ)を見ています。家の中ばかりいるものいけないので、全天候型施設まで車で行き、朝のおいしい空気を吸いながら歩いています。自宅近くの景色を見るのも好きです。

○今一番の楽しみ？

食べる事です。好き嫌いは年を重ねることになくなってきました。

週2回水、土ゆうゆうお達者クラブへ行っており、脳トレやカラオケ、体操などをしてみんなと世間話をするのが楽しいです。ゆうゆうお達者クラブで男友達が5,6人出来ました。

○一番の思い出は？

遺児会で旅行に行ったことです。日本全国の遺児の皆さんと一緒に北海道や佐渡にも行きました。父の戦死した中国へも行きました。遺児の皆さんも高齢になり連絡が途絶えてしまったのが残念です。

気さくにお話ししてくださった橋本さん。これからも奥様とお二人お元気で過ごされてください。

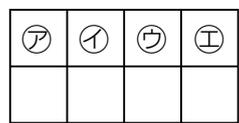
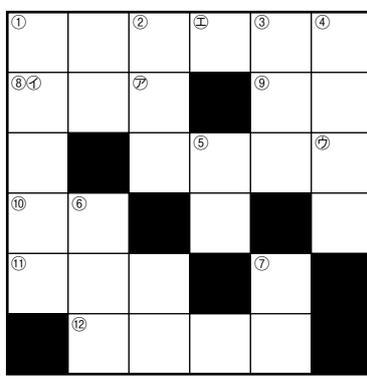


脳活ひらめきクロスワード!

タテとヨコのマスに当てはまる言葉を入れてね!

ー タテのカギ ー

- 【タテ1】 食べると頭が痛くなることがあるよ。
- 【タテ2】 黒と緑のしましま模様の食べ物。
- 【タテ3】 日差しが強い時に窓に立てかけるもの。
- 【タテ4】 子供が好きなハサミがある昆虫。
- 【タテ5】 炭を吐き出す海の生き物。
- 【タテ6】 虫に刺されたくない時は○○○線香。
- 【タテ7】 水浴びが大好きな動物。



ー ヨコのカギ ー

- 【ヨコ1】 海で泳ぐこと。
- 【ヨコ8】 緑色の美味しいフルーツ。
- 【ヨコ9】 歳を重ねると増えてくるもの。
- 【ヨコ10】 小高くなった土地。
- 【ヨコ11】 本土から離れている島。
- 【ヨコ12】 よその土地へ遊びに行くこと。



はつらつ元気塾のご案内

6月~7月の予定

◎参加は無料です。(ただし内容によっては利用料をいただく場合あり) 送迎: 往復100円(先着9名) 送迎コースは下記記載
 【参加対象】 おおむね60歳以上で会場まで来所できる方 【開催時間】 午前10時~11時30分
 お問い合わせは ☎45-0048 までお願いします。

郷ノ浦会場 吉岐の島ホール(吉岐文化ホール)

初山~片原、神田~渡良浦、黒崎入口~柳田

6月6日(火)	タオルでストレッチ
6月20日(火)	お口の健康
7月4日(火)	レクリエーション
7月18日(火)	健康体操

勝本会場 勝本町かざはや

勝本浦、湯の本~本宮仲触

6月8日(木)	終活講話
6月22日(木)	気功
7月6日(木)	レクリエーションと軽スポーツ
7月20日(木)	タオルでストレッチ

芦辺会場 芦辺町つばさ

芦辺浦、箱崎~瀬戸浦

6月9日(金)	ヨーガ
6月23日(金)	ソフトエアロ
7月7日(金)	転倒予防体操
7月21日(金)	終活講話

石田会場 石田農村環境改善センター

6月7日(水)	骨量測定/栄養講話
6月21日(水)	AGE(終末糖化産物)測定/お薬講話
7月5日(水)	ヨーガ
7月19日(水)	お口の健康

◎この教室は、社協が吉岐市より委託を受けて実施しています。

サマーボランティアキャンペーン2023

子どものお世話を体験してみませんか?

- 〈体験期間〉 R5.7/21(金)~R5.8/24(木)の中で定める期間
- 〈体験場所〉 放課後児童クラブ『すまいるクラブ』
- 〈募集対象〉 中学生以上

参加者募集!

ボランティアで大事なのは「やってみよう!」という気持ちです



申込み・お問い合わせ先 社協本所電話 45-0048

表紙の説明

子育て支援拠点事業【かざはやひろば】では季節あそびなどの教室を行っています。

表紙は、4月の外あそびの一コマ。たんぽぽの綿毛を初めて飛ばしてみます。外あそびは発見がいっぱいです。かざはやのキッズゲレンデは見晴らしも良く、お天気にも恵まれ気持ちいい外あそびとなりました! かざはやひろばについては勝本支所(☎48-3222)までお気軽にお問い合わせくださいね。

脳活ひらめき
クロスワードの答え

ア	イ	ウ	エ
イ	キ	ガ	イ

ほほえみの一枚



こいのぼり作ったよぉ~! (かざはやひろば)

最近では外出も少なくなり、年齢も増し体も固く運動不足が続いています。週一、地元での球技の練習にがんばって参加するように心がけています。(K・T)

ダイエットと体力アップのため、今までの事のないゴルフを始め打ちっぱなしデビューをしました。早くコースに出れるよう頑張っています。(N・Y)

◎今、頑張っています
 年にはかかないません。血糖値とコレステロールの数値がだだ上がり!!今は食生活に注意しているところです。(M・I)

雑談